



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年10月30日

上場会社名 株式会社ファインシスター 上場取引所 東・名
 コード番号 5994 URL http://www.fine-sinter.com

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 井上 洋一
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 小林 努 (TEL) 0568-88-4355

四半期報告書提出予定日 2019年11月7日 配当支払開始予定日 2019年12月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	20,562	5.0	436	△27.6	275	△47.9	26	△83.9
2019年3月期第2四半期	19,590	3.8	602	10.0	529	7.5	165	△21.6

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 △196百万円(-%) 2019年3月期第2四半期 457百万円(△42.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	6.03	—
2019年3月期第2四半期	37.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	46,591	18,518	35.3	3,735.75
2019年3月期	46,839	19,002	35.6	3,793.93

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 16,441百万円 2019年3月期 16,697百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	40.00	—	30.00	70.00
2020年3月期	—	30.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	40.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	△1.2	1,700	1.0	1,300	△15.6	600	△26.5	136.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、四半期決算短信【添付資料】P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、四半期決算短信【添付資料】P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期2Q	4,420,000株	2019年3月期	4,420,000株
2020年3月期2Q	18,975株	2019年3月期	18,935株
2020年3月期2Q	4,401,031株	2019年3月期2Q	4,401,324株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の売上高は20,562百万円と前年同四半期に比べ971百万円(5.0%)の増収、営業利益は436百万円と前年同四半期と比べ166百万円(27.6%)の減益、経常利益は為替差損の増加等で275百万円と前年同四半期と比べ253百万円(47.9%)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は26百万円と前年同四半期と比べ138百万円(83.9%)の減益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①粉末冶金製品事業

自動車用部品につきましては、前年度に立上げた新規品による増収効果があったものの、中国子会社での市場減速に伴う売上減少、米国子会社での要員確保難や高設備負荷に伴う残業・休日出勤によるロス、国内子会社での品質確保のための追加費用等が利益を圧迫しました。一方、鉄道車両用部品につきましては、2016年度新規開発の新幹線用ブレーキライニングの搭載車両増加継続により売上増となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は19,576百万円と前年同四半期と比べ917百万円(4.9%)の増収となり、セグメント利益につきましては、1,255百万円と前年同四半期と比べ120百万円(8.7%)の減益となりました。

②油圧機器製品事業

北米向けの手術台及びデンタルチェア用製品は得意先の一時的な在庫調整により減少となりましたが、アジア地域向けのデンタルチェア用製品の売上は拡販活動の成果で大幅な増加となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は980百万円と前年同四半期と比べ54百万円(5.9%)の増収となり、セグメント利益につきましては、279百万円と前年同四半期と比べ29百万円(11.9%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は、現金及び預金の増加(前連結会計年度末比189百万円増)、受取手形及び売掛金の減少(前連結会計年度末比777百万円減)等により、17,963百万円(前連結会計年度末比573百万円減)となりました。固定資産につきましては、有形固定資産の増加(前連結会計年度末比250百万円増)等により、28,627百万円(前連結会計年度末比324百万円増)となりました。

以上により、資産合計は46,591百万円(前連結会計年度末比248百万円減)となりました。

流動負債につきましては、短期借入金の増加(前連結会計年度末比434百万円増)、営業外電子記録債務の減少(前連結会計年度末比99百万円減)等により、18,370百万円(前連結会計年度末比336百万円増)となりました。固定負債につきましては長期借入金の減少(前連結会計年度末比840百万円減)の一方、当連結会計年度期首からの海外子会社のIFRS16号適用等によるリース負債の増加(前連結会計年度末比622百万円増)等によって、9,702百万円(前連結会計年度末比100百万円減)となりました。

この結果、負債合計は28,073百万円(前連結会計年度末比236百万円増)となりました。

純資産の合計は、前連結会計年度末に比べ利益剰余金が103百万円減少、その他の包括利益累計額が152百万円減少したことにより、非支配株主持分を除くと16,441百万円(自己資本比率35.3%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、2019年4月25日に公表いたしました連結業績予想から修正しております。

詳細につきましては、本日(2019年10月30日)公表いたしました「第2四半期連結累計期間における業績予想値と実績値との差異ならびに通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,942,520	4,131,865
受取手形及び売掛金	8,018,414	7,240,895
電子記録債権	1,232,969	1,200,954
商品及び製品	909,344	1,019,135
仕掛品	1,629,887	1,550,191
原材料及び貯蔵品	2,440,091	2,483,847
その他	363,033	336,279
流動資産合計	18,536,261	17,963,170
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,550,330	13,490,540
減価償却累計額	△8,192,575	△8,259,352
建物及び構築物(純額)	5,357,755	5,231,187
機械装置及び運搬具	46,725,254	46,942,272
減価償却累計額	△34,221,617	△34,748,414
機械装置及び運搬具(純額)	12,503,636	12,193,858
工具、器具及び備品	5,633,601	5,980,276
減価償却累計額	△4,501,174	△4,891,126
工具、器具及び備品(純額)	1,132,427	1,089,149
土地	3,558,768	3,563,718
リース資産	493,363	1,217,768
減価償却累計額	△355,958	△414,912
リース資産(純額)	137,404	802,855
建設仮勘定	1,818,089	1,877,548
有形固定資産合計	24,508,082	24,758,318
無形固定資産		
電話加入権	11,407	11,407
リース資産	75,181	59,385
その他	247,960	291,560
無形固定資産合計	334,550	362,354
投資その他の資産		
投資有価証券	2,110,117	2,158,193
長期貸付金	7,026	6,997
繰延税金資産	1,262,803	1,267,181
その他	84,945	79,324
貸倒引当金	△4,432	△4,410
投資その他の資産合計	3,460,460	3,507,286
固定資産合計	28,303,093	28,627,959
資産合計	46,839,355	46,591,129

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,268,403	3,203,820
電子記録債務	2,897,899	2,828,990
短期借入金	6,664,810	7,099,704
1年内返済予定の長期借入金	1,597,603	1,580,227
リース債務	85,420	134,165
未払法人税等	186,291	199,028
未払消費税等	137,487	126,099
未払費用	658,474	690,355
賞与引当金	923,852	1,010,048
役員賞与引当金	41,973	25,946
設備関係支払手形	156,750	151,904
営業外電子記録債務	633,835	534,670
その他	780,945	785,446
流動負債合計	18,033,748	18,370,408
固定負債		
長期借入金	5,114,250	4,273,743
リース債務	154,078	776,510
繰延税金負債	16,365	16,071
役員退職慰労引当金	98,863	121,612
退職給付に係る負債	4,079,840	4,174,269
資産除去債務	336,128	339,061
その他	3,708	1,381
固定負債合計	9,803,234	9,702,650
負債合計	27,836,983	28,073,059
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,203,000	2,203,000
資本剰余金	1,721,609	1,721,609
利益剰余金	11,814,260	11,710,858
自己株式	△30,584	△30,677
株主資本合計	15,708,286	15,604,791
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	870,809	903,566
為替換算調整勘定	299,792	85,999
退職給付に係る調整累計額	△181,568	△153,242
その他の包括利益累計額合計	989,033	836,323
非支配株主持分	2,305,052	2,076,955
純資産合計	19,002,372	18,518,070
負債純資産合計	46,839,355	46,591,129

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
売上高	19,590,845	20,562,286
売上原価	16,893,100	17,978,987
売上総利益	2,697,745	2,583,298
販売費及び一般管理費	2,094,792	2,146,898
営業利益	602,952	436,400
営業外収益		
受取利息	4,977	9,063
受取配当金	38,053	32,176
作業くず売却収入	18,769	15,651
雑収入	48,966	29,522
営業外収益合計	110,768	86,414
営業外費用		
支払利息	136,995	155,920
固定資産除却損	25,727	44,273
為替差損	7,409	39,262
雑支出	14,007	7,396
営業外費用合計	184,138	246,853
経常利益	529,581	275,961
税金等調整前四半期純利益	529,581	275,961
法人税等	203,612	180,526
四半期純利益	325,969	95,435
非支配株主に帰属する四半期純利益	160,806	68,877
親会社株主に帰属する四半期純利益	165,162	26,557

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)
四半期純利益	325,969	95,435
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	41,663	32,757
為替換算調整勘定	40,061	△353,177
退職給付に係る調整額	50,198	28,323
その他の包括利益合計	131,923	△292,096
四半期包括利益	457,892	△196,661
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	325,659	△125,786
非支配株主に係る四半期包括利益	132,233	△70,874

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準を適用している子会社は、第1四半期連結会計期間より、国際財務報告基準第16号「リース」(以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。IFRS第16号の適用については、経過的な取扱いに従っております。

この結果、当第2四半期連結貸借対照表において有形固定資産が677百万円増加し、流動負債が46百万円及び固定負債が625百万円増加しております。また、当第2四半期連結損益計算書において経常利益及び税金等調整前四半期純利益が18百万円減少しております。

(セグメント情報)

1. 前第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	総合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	粉末冶金 製品事業	油圧機器 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	18,659,269	925,980	19,585,250	5,595	19,590,845	—	19,590,845
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	18,659,269	925,980	19,585,250	5,595	19,590,845	—	19,590,845
セグメント利益	1,375,293	249,821	1,625,115	2,844	1,627,959	△1,025,007	602,952

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、発電および売電に関する事業です。
 2 セグメント利益の調整額△1,025,007千円は、全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 3 セグメント利益は連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 当第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	総合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	粉末冶金 製品事業	油圧機器 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	19,576,690	980,340	20,557,031	5,255	20,562,286	—	20,562,286
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	19,576,690	980,340	20,557,031	5,255	20,562,286	—	20,562,286
セグメント利益	1,255,120	279,555	1,534,675	2,828	1,537,503	△1,101,103	436,400

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメント等であり、発電および売電に関する事業です。
 2 セグメント利益の調整額△1,101,103千円は、全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 3 セグメント利益は連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。